



木屋瀬宿 西横口 / 瓜田惇二

みちの郷土史料館 第84回企画展

# 瓜田惇二展

Urita Junji

— 仲間たちと描く木屋瀬の風景 —

2022 4.29 (金.祝) » 6.26 (日)

[会場] 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館 企画展示室

[開館時間] 9:00 ~ 17:30 (入館は 17:00 まで)

[休館日] 毎週月曜日

[入館料] 一般 240円 高校生 120円 小中学生 60円 小学生未満無料 (5月8日、6月12日は小中学生無料)

[主催] 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館・同運営協議会

[共催] 西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室、木屋瀬みちの郷土史料保存会

※開館時間に変更となる場合がございますので、あらかじめ当館ホームページの「イベント・最新情報」をご確認ください。 <<https://koyanose.jp>>



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀬3丁目16-26 TEL 093-619-1149 FAX 093-617-4949



# 瓜田 惇二展

仲間たちと描く  
木屋瀨の風景

本展は、木屋瀨出身の淡彩画家である瓜田惇二氏の描く「昭和の木屋瀨」を題材とした淡彩画と、西川幸夫氏が主宰する、スケッチ・淡彩画教室「四季彩」生徒18名の淡彩画作品を展示いたします。

淡彩画とは、しっかりとした下描きのスケッチ線を活かしながら彩色の透明感を出し、淡く仕上げる技法です。特徴としては、下描きのタッチを残すことで生まれる繊細な表現が得意であることがあげられます。

江戸時代、かつて宿場町であった面影を多く残す木屋瀨の町並みと、柔らかく淡いタッチの淡彩画が調和した絵画作品を存分に楽しめる企画展です。



淡彩画家

## 瓜田 惇二 Urita Junji

1939年 木屋瀨で誕生  
1955年 福岡市の高校に進学  
1959年 大阪工業大学 入学  
1963年 佐世保重工業株式会社 入社  
1979年 株式会社三井ハイテック 入社  
2000年 スケッチ・淡彩「四季彩」 入塾  
2017年 福岡市へ移住  
国内及び海外へスケッチ 旅行に赴く

1939年4月12日、木屋瀨で誕生。幼少期より絵を描くのが好きで、中学生の時に美術の教師から指摘された「画面を2等分しないように」という教訓は今日まで大切にしている教訓となっている。

その後、定年退職を迎えるまでに描いた作品は油彩2枚のみであったが2000年に北九州市在住の淡彩画家・西川幸夫氏が主宰するスケッチ・淡彩「四季彩」教室に入塾したことで淡彩画の道へと突き進んでいく。

2005年には郷里である木屋瀨に帰郷し、現在まで宿場町の雰囲気の色濃く残る木屋瀨の町並みや風景を多く描いてきた。また、2017年から福岡市へ移住。同年から“葎ペン”を使用した淡彩画制作にも取り組んでいる。

## 西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室

北九州市出身、在住の世界的な淡彩画家である西川幸夫氏が主宰するスケッチと淡彩画の基礎を学べる絵画教室です。生徒は全72名で、幅広い年齢の方が在籍し、日々作品の制作に励んでいます。

本展では、そんな「四季彩」の生徒が「木屋瀨の風景」を中心とした淡彩画を出品いたします。



木屋瀨中学校 < 昭和28年 > / 瓜田惇二



天理教 筑紫大教会 < 現：こやのせ座 > / 瓜田惇二



西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室活動風景

## 関連イベント

シンポジウム

### 「淡彩画家、漫画家とみる街道の魅力」

淡彩画家、漫画家の目から見た街道・宿場町の魅力について出演作家の作品を紹介しながら発信していきます。ここでしか聞けない絵師が語る街道と宿場町の講話にご興味のある方は、是非足を運んでみてはいかがでしょうか。

司会：竹川克幸（日本経済大学経済学部経済学科教授・地域連携センター長）

出演：瓜田惇二（淡彩画家）

田中時彦（漫画家・北九州漫画ミュージアム館長）

会場：北九州市立長崎街道木屋瀨宿記念館 こやのせ座

日時：令和4年5月4日（水・祝）

開場12:00 開演13:00~14:30

定員：130名（無料、事前申込み必要なし）

## 交通アクセス

- 筑豊電鉄「木屋瀨駅」下車 徒歩5分
- JR 筑豊本線「筑前植木駅」下車 徒歩15分
- 九州自動車道「八幡I.C.」から車で10分
- 北九州市高速「馬場山ランプ」から車で10分



北九州市立長崎街道木屋瀨宿記念館

〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀨3丁目16-26  
TEL 093-619-1149 FAX 093-617-4949 <https://koyanose.jp>

